

**この申立書の写しは、法律の定めるところにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。  
この申立書とともに相手方送付用のコピーを提出してください。**

受付印	<b>家事</b> <input type="checkbox"/> <b>調停</b> <b>申立書</b> (請求すべき按分割合) <input type="checkbox"/> <b>審判</b>	
	(この欄に申立て1件あたり収入印紙1,200円分を貼ってください。)	
収入印紙	円	(貼った印紙に押印しないでください。)
予納郵便切手	円	

令和 年 月 日	家庭裁判所 申立人 御中 (又は法定代理人など) の記名押印	印
----------	--------------------------------------	---

添付書類	(審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。) <input type="checkbox"/> 年金分割のための情報通知書	準口頭
------	--	-----

申立人	住所	〒 - (方)
	フリガナ	
	氏名	生 (歳)
相手方	住所	〒 - (方)
	フリガナ	
	氏名	生 (歳)

<b>申 立 て の 趣 旨</b>	
申立人と相手方との間の別紙(☆)記載の情報に係る年金分割についての請求すべき按分割合を、 ( <input type="checkbox"/> 0.5 / <input type="checkbox"/> ( ) ) と定めるとの ( <input type="checkbox"/> 調停 / <input type="checkbox"/> 審判 ) を求めます。	

<b>申 立 て の 理 由</b>	
1 申立人と相手方は、共同して婚姻生活を営み夫婦として生活していたが、 ( <input type="checkbox"/> 離婚 / <input type="checkbox"/> 事実婚関係を解消 ) した。	
2 申立人と相手方との間の ( <input type="checkbox"/> 離婚成立日 / <input type="checkbox"/> 事実婚関係が解消したと認められる日 ) 、 離婚時年金分割制度に係る第一号改定者及び第二号改定者の別、対象期間及び按分割合の範囲は、 別紙のとおりである。	

(注) 太枠の中だけ記入してください。□の部分には、該当するものを■に変更してください。

☆ 年金分割のための情報通知書の写しをとり、別紙として添付してください(その写しも相手方に送付されます)。

(注) 審判の場合、下記の審判確定証明書(太枠の中だけ)に記載をし、収入印紙150円分を貼ってください。

### 審判確定証明申請書

(この欄に収入印紙150円を貼ってください。)

(貼った印紙に押印しないでください。)

本件に係る請求すべき按分割合を定める審判が確定したことを証明してください。

令和 年 月 日

申請人

印

上記確定証明書を受領した。

令和 年 月 日

申請人

印

上記確定証明書を郵送した。

令和 年 月 日

裁判所書記官

印